

中学・高校生向け地域福祉ワークショップ 「ボードゲームから考える！これからのまちづくり」の開催について

1 目的

区では令和2年3月に「みんなが支えあい、自分らしく暮らせるまち」を基本理念とした「中央区保健医療福祉計画2020」を策定し4年目を迎えた。また、令和3年3月には中央区社会福祉協議会が「第2期中央区地域福祉活動計画」を策定し、区と社会福祉協議会がより一層連携を強化して「地域共生社会」の構築を目指すこととしたところである。

「みんなが支えあい、自分らしく暮らせるまち」の実現に向けては、行政による基盤の整備に加え、住民が主体的に地域生活課題の解決に取り組むことがより一層必要であることから、令和2年度より「地域福祉ワークショップ」を開催しその後押しを図ってきた。本ワークショップには、これまで多様な立場の区民が参加してきたが、その多くが何らかの活動に取り組む者であり、半数以上は中高年者となっている。こうした状況に対し、参加者からは若者や学生の参加を望む声が寄せられていた。

そこで、新たな試みとして「中学・高校生」を対象とした地域福祉ワークショップを開催し、将来地域の担い手となるだろう中学・高校生の思いや意見を抽出及び共有することで、中学・高校生が地域づくりや福祉を「自分事」として捉え、地域に対する愛着や関心を深めることを目的とする。

2 主催

中央区

3 内容

(1) ミニ講義

『中央区ってどんな地域？』

- ・数字から見る中央区の変化について
- ・中央区の地域資源、地域活動（地域のお宝）について

(2) グループワーク

『ボードゲームから考える！これからのまちづくり』

- ・協力型体験ゲーム「コミュニティコーピング」をプレイし、地域の課題解決に向けたヒントを学ぶ
- ・ゲーム終了後、自分にできることを考え付箋に記入し、全体で共有する

4 共催

中央区社会福祉協議会

※社会福祉協議会の職員は地域の社会資源に関するミニ講義を担当するほか、コミュニティコーピングのサポート役として参加し、ゲームの円滑な進行に努める。

5 開催方法

中央区全域を対象に1回開催する。

6 開催日時

令和5年8月23日（水） 午後2時から4時まで

7 会場

区役所8階大会議室

8 対象者

区内在住・在学の中学・高校生（12歳～18歳）で、まちづくりやボランティア活動に関心のある方

9 参加者の募集

区のおしらせ、ホームページ、各 SNS（Twitter、LINE）で募集するほか、区民館等公共施設、児童館、各中学校等にチラシを送付し周知を依頼する。

併せて、中央区社会福祉協議会ボランティア・区民活動センターが行う「イナっこ教室（夏休み福祉・ボランティア体験）」の申込者等に対しても、ボランティア・区民活動センターに周知を依頼する。

10 保健医療福祉計画への反映

ワークショップの結果については報告書にまとめるとともに、地域カルテの更新や保健医療福祉計画・地域福祉活動計画の中間見直しに反映するなど、中央区における地域福祉の推進に活用する。

11 その他

参加者には、講座終了時に「地域福祉ワークショップ修了証」を配布する。